

# ドイツの人形劇祭 ディレクターに聞く! 2023年の 必見作品



ドイツを代表する人形劇フェスティバルのディレクターを務める二人をお招きして、二人の心を捉えた最新の作品について伺います。

作品のトレーラーを皆で見ながら、作品のバックグラウンドや見所について語って頂きます。

Q&Aの時間には、人形劇祭ディレクターとしての仕事についてもお話し頂く予定です。プログラム構成はどのような方針で行っているか、ここ数十年の間に人形劇フェスティバルはどうか変化してきたか……。

会場からの質問も歓迎しますので、ぜひ聞きたいことを用意してお越し下さい。

## ◎登壇者プロフィール



オンライン登壇

アネッテ・ダブス  
Annette Dabs

ドイツ

1997年よりドイツ人形劇フォーラム代表、および国際人形劇祭「FIDENA」の芸術監督を務める。世界人形劇連盟および国際演劇協会の副会長を歴任。Schauspielhaus Bochum や Musiktheater im Revier などオペラや演劇作品の演出も手がける。  
<https://www.fidena.de/>



オンライン登壇

マシャ・エルベルディング  
Mascha Erbelding

ドイツ

ドイツ・ミュンヘン市立博物館人形劇部門ディレクター。国際人形劇フェスティバル「Wunder.」、0～5歳児向けフェスティバル「KUCKUCK」ディレクター。人形劇専門誌『double』編集委員。  
<https://www.muenchner-stadtmuseum.de/>



山口遥子

日本

Yoko Yamaguchi

独立行政法人日本学術振興会特別研究員(PD)、早稲田大学および名城大学非常勤講師。人形劇分野の国際的活動を支援するNPO法人 Deku Art Forum 理事長。「下北沢国際人形劇祭」の企画統括。  
<https://www.sipf.jp/>

2023年12月6日(水)18:30～21:00

◎参加費：1000円



◎お申し込み 愛知人形劇センター HP のフォーム（右記 QR コード）よりご予約ください。

[https://aichi-puppet.net/p-newface\\_next/special\\_lecture\\_2023/](https://aichi-puppet.net/p-newface_next/special_lecture_2023/)

## ◎会場



損保ジャパン人形劇場

愛知県名古屋市中区丸の内 3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル 19 階

●地下鉄名城線・桜通線「久屋大通」 1 番出口から西へ 200m

●地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」 4 番出口から東へ 300m

◎主催・お問い合わせ [特定非営利活動法人 愛知人形劇センター]

☎052-212-7229 (平日10:00～17:00) ✉mail@aichi-puppet.net 🌐<https://aichi-puppet.net/>

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル 8 階

